開催年月日 平成26年6月20日(金)

質 問 者 民主党・道民連合 笹田 浩 議員

答 弁 者 北海道知事 高橋 はるみ 環境生活部長 川城 邦彦

質 問 要 旨 答 弁 要 旨

五 国定公園の整備について

このように、道財政の悪化は市町村財政へも悪影響をもたらしておりますけれども、当然、道の活力の衰退に結びつく重要な課題であります。今月の初めに、道南地域の新聞ですが、大沼公園散策路の橋の改修が予算不足から、来年度か再来年度にずれ込んだとの記事が掲載されました。私も、昨年、先輩議員と共に施設の状況を調査し、第4回定例道議会予算特別委員会で取り上げ、部長から計画的施設整備に努めるとの答弁がありました。道財政が厳しい中でも、やるべきことはやらなくてはいけません。地域の期待に応えて行かなくてはなりません。

やっと駅名も決まり、新幹線開業に向けたカウントダウンプログラムも基礎づくりから発展期へ入っていこうとする、この時期ですが、基礎づくりができてないことが不安でなりません。記事によれば、地元からは「トイレも古く、観光客の気分は台無しになる。新幹線開業に向け、地元の声を聞いてほしい」と訴えています。

しかし、道の財政は先ほど言ったように、市町村にも影響を与えるほど逼迫しています。新幹線開業という北海道観光の巻き返しの最大のチャンスであっても、二の足を踏まざるを得ない状況となっています。

そこで、厳しい道財政の下での自然公園の施設整備 について伺います。

道内には国立公園6カ所、国定公園5カ所、道立自然公園12カ所の自然公園があり、公園を訪れる人に快適に利用していただくため、国や道などにおいて駐車場や遊歩道等を整備しています。平成17年度の三位一体の改革後は、国立公園は、国の直轄事業として、国定公園は、道が国の交付金を受け整備を進めていると承知しています。

先日の報道によると建設部が所管する道立公園では、施設の長寿命化を図るため、国土交通省の交付金を活用し、10年間で約1,200カ所の補修を行うなど計画的に整備を進めるとしており、私の地元にある噴火湾パノラマパークも補修対象になっております。計画的に施設の補修・更新が行われることにより、子供たちが安心して長く利用できることは大変すばらしいことと評価しています。

質 問 更 旨

しかしながら、新幹線が開業すると大勢の観光客が 訪れることが予想される大沼国定公園の施設は、遊歩 道やトイレなどが老朽化し、観光客に満足をいただく ことができないのではないかと危惧しています。

(一) 国定公園施設の整備状況と認識について

道が管理する国定公園についても、しっかりとし 金を活用した施設整備の状況と、どのような考え方に 基づき取組んでいるのかお伺いをいたします。

(二) 今後の整備について

建設部所管の道立公園と環境生活部所管の自然公 感じています。

道財政が厳しい状況にあることは、十分に理解して いますが、本道を訪れる観光客が本道の自然を満喫し ていただくためには、施設の補修・更新を進めて、観1に楽しんでいただきたいと考えております。 光客が安全に自然にふれあい、満足していただくこと が重要であります。

を進める必要があると思いますが、知事の考えをお伺 いいたします。

(指摘)

国定公園の施設整備についてですが、厳しい財政状 況の中で、安全性の確保など緊急性の高い施設を優先 的に整備をしているとの答弁ですが、その進捗が遅く 必要な整備が進んでいないと感じているわけでありま す。

国定公園は、どの施設も老朽化が著しく、危険と感 じる施設もあるほど、快適に利用するには、ほど遠い 状況にあります。

(環境生活部長)

答

弁

更

旨

国定公園施設の整備状況等についてでございます た整備計画を立て、十分な施設整備を進めることが必|が、国定公園の整備にあたりましては、平成17年度 要であると考えますが、平成17年度以降、国の交付 の三位一体の改革後から、3年ごとに「北海道自然公 園整備計画」を作成し、「自然環境整備交付金」を活 用いたしまして、25年度までに5つの国定公園内の 遊歩道や駐車場、公衆トイレ、休憩施設など17事業 を計画的に実施してきたところでございます。

> 道といたしましては、施設の整備にあたり、関係市 町村などからの要望を把握し、厳しい財政状況や国の 動向などを勘案しながら、橋の補修などの安全性の確 保や遊歩道の整備による植生の保護などの自然環境を 保全するために、必要な施設の整備を優先してきたと ころでございます。

(知事)

国定公園に関し、今後の整備についてでありますが、 園では、同じ道が所管する公園であるのに、所管部が┃本道の国定公園は、すぐれた自然環境や景観に恵ま 違うと施設の補修・更新の進め方に大きな差があると|れ、これらの風景地を保護するとともに、自然とのふ れあいを推進するため、遊歩道やトイレなどの施設を |整備することにより、新幹線開業に伴い、さらに多く の観光客が訪れるものと期待されていることから安全

こうしたことから、3年ごとに定める「北海道自然 公園整備計画」の中で関係市町村などからの要望をお 道として、必要な財源を確保しながら、施設の整備 聞きしながら、厳しい財政状況の中、安全性の確保な ど緊急性の高い施設を優先的に整備しているところで あり、今後も引き続き、国の交付金を活用しながら、 訪れる人々が快適に利用していただけるよう着実に整 備を進めていく考えであります。

| 質 | 問 | 要 | Ħ | 答 | 弁 | 要 | Ħ |
|--------------|---------|--------|--------|---|---|---|---|
| 今後の整備 | についての質 | 問では、知事 | から着実に整 | | | | |
| | | | 、必要な財源 | | | | |
| と確保し、早 「。 | !急に整備して | ていただくよ | う指摘をしま | | | | |
| O | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |